

令和3年6月9日

保護者の皆様

横浜市立谷本中学校
校長 高部 振司

土砂災害警戒区域について

向夏の候、保護者の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、報道等で「公立校3割 災害リスク 浸水想定・土砂警戒区域に1.1万校」と発表がされました。

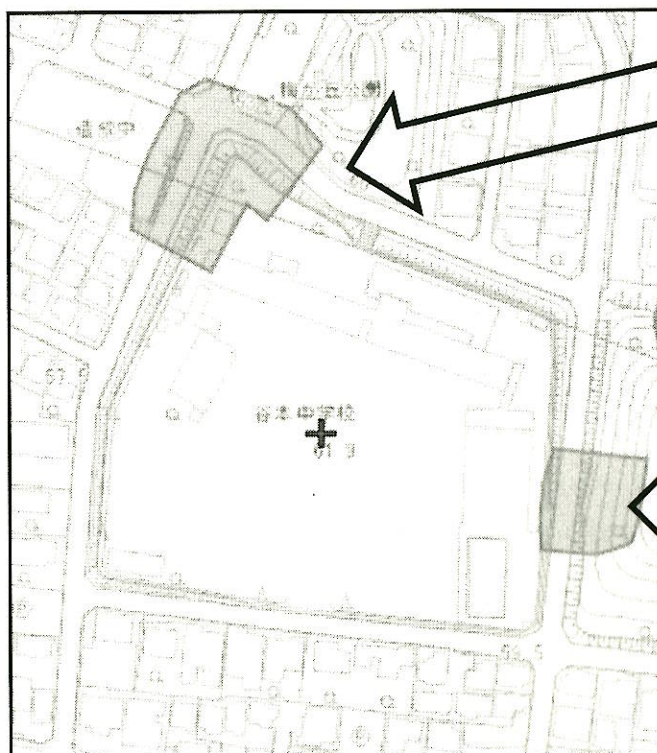
本校でも、敷地内及び隣接地域に土砂災害警戒区域(崖崩れなどが発生した場合に、住民の生命や身体に被害をもたらすおそれのある区域)があります。生徒には日頃から注意を呼びかけていますが、保護者の方にもお知らせをしておきます。

詳しい場所は、下の図の通りです。

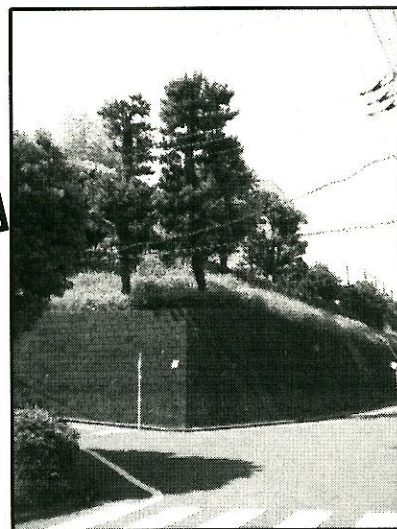
- ①敷地内北西部の擁壁(ようへき:高低差があり、土を抑えている(土圧を受ける)構造物)
- ②プール門正面にある斜面(土砂災害特別警戒区域指定)

①の場所は、横浜市教育委員会に以前より対応を求めています。

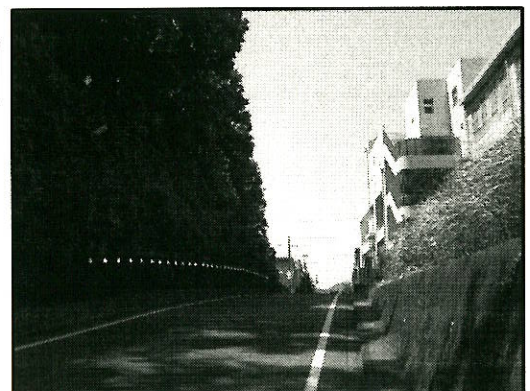
②の場所は、民間企業の敷地内であり、企業で注意喚起を行っています。



①



②



「横浜市行政地図情報提供システム わいわい防災マップ(土砂災害)」より